

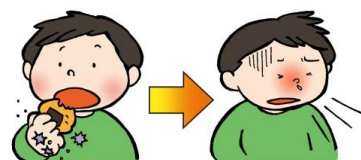
# 保健だより ~ニュース~

石神井南中学校 保健室 H27. 4. 28 (火) No.3

4月21日(火)石神井西小学校に通う児童1名が“細菌性赤痢”と診断されたことがわかりました。児童の体調は現在回復しておりますが、感染拡大を防止するため、全児童・教職員および同敷地内にある学童クラブの全児童・教職員を対象に検便検査を実施し、感染経路についても調査中です。\*最新の情報は、練馬区のHPをご覧ください。

## 細菌性赤痢とは・・・

赤痢菌の経口感染で起こる急性感染性大腸炎です。



## 細菌性赤痢の症状

1～5日(多くは3日以内)の潜伏期間の後、1～2日の発熱とともに腹痛・下痢が始まり、下痢回数が増加し、典型例では血便を伴います。

## 原因と感染経路

赤痢菌は、汚染された食品や水を摂取することにより感染しますが、非常に少ない菌量でも感染することから、食器や箸などを介して感染することもあります。

## 治療

下痢に対して整腸剤を用いる対症療法が中心です。抗菌剤の使用に関しては、医師が病状に応じて判断します。



☆**予防の基本は「手洗い・うがい」**

学校保健安全法では、

「病状により、学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められるまで」の期間を出席停止としています。

\*発熱・腹痛・下痢などの症状が出た場合は早めに医療機関を受診しましょう。

## 裏面の学校感染症にかかってしまったら・・・

病院で診断書を発行してもら必要はありませんが、病状の様子を把握させていただくため保護者の方に『登校届』の記入をお願いしています。裏面に掲載しました。(本校のHPからも印刷できます。配布文書→証明書→登校届)登校を再開する際にお子さんを通して提出してください。

## 学校感染症一覧

学校感染症に指定されている病気にかかった場合、医師からの許可が出るまで学校を休んでいただくことになります。その場合、「欠席」ではなく「出席停止」という扱いになります。

病名が判明しましたら、早急に学校までご連絡ください。

平成24年4月改正

病名	主要症状	出席停止の期間
インフルエンザ	高熱(39~40℃) 頭痛 悪寒 全身倦怠感 関節痛 筋肉痛	発症後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで
百日咳	特有の咳 咽頭の発赤・腫れ	特有の咳が消失するまで、または、5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
麻疹(はしか)	くしゃみ・鼻水・結膜炎の症状と共に発熱 口内に白い斑点 体に発疹	解熱した後3日を経過するまで
流行性耳下腺炎(おたふく)	耳下腺の腫れ・痛み 発熱	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
風疹(三日はしか)	発疹 発熱 リンパ節の腫れ	発しんが消失するまで
水痘(みずぼうそう)	体と首のあたりから顔面に発疹がでて水疱になる	すべての発疹が痂皮化するまで
咽頭結膜熱(プール熱)	高熱(39~40℃) 咽頭炎(発赤が強い) 結膜炎(目の充血など)	主要症状が消退した後2日を経過するまで
結核	かぜに似た症状 咳 痰 発熱 胸痛	病状により、学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	頭痛 高熱 けいれん 意識障害 出血斑 関節炎の症状 吐き気など	
流行性角結膜炎	まぶたの腫れ 異物感 目やに	
溶連菌感染症	発熱 のどの発赤や腫れ 痛み	
伝染性紅斑(りんご病)	かぜに似た症状 頬と手足に網目状の紅斑	
手足口病	発熱 口腔内・手・足・臀部に水疱	病状により、学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められるまで
マイコプラズマ感染症	乾性・湿性の頑固な咳	
感染性胃腸炎(ノロウイルス等)	嘔吐 下痢 腹痛・吐き気を伴う	

※上記の病気以外にも、医師が学校感染症と認めた場合には「出席停止」扱いになります。